

平成27年度

**朝霞駅南口駅前通り
アメニティーロード化交通社会実験
意見交換会**

議事次第

- 1 開 会**
- 2 換 拶**
- 3 交通社会実験実施の報告**
- 4 意見交換**
- 5 閉 会**

平成28年2月12日・14日

朝霞市

交通社会実験実施の報告

目次

1. 交通量調査
2. アンケート調査
3. 意見交換

1. 交通量調査

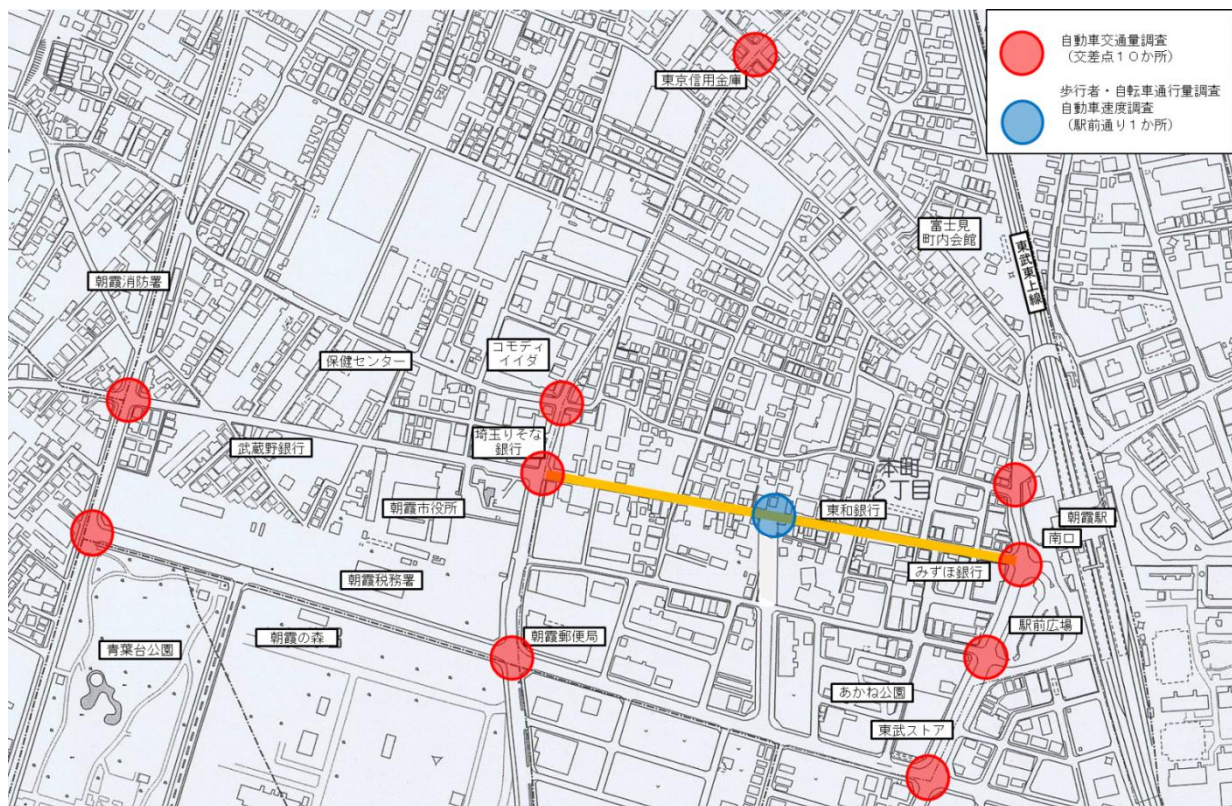
目次

- 1. 1 交通量調査の実施概要
- 1. 2 調査の様子
- 1. 3 自動車交通量調査
- 1. 4 自動車速度調査
- 1. 5 歩行者・自転車交通量調査

1.1 交通量調査の実施概要

交通量調査（自動車・人・自転車）は対面通行時（平成25年度）と比較するために、10箇所の方角別交通量と1箇所の速度調査を実施した。

【実施日】平成27年11月1日（日）、11月5日（木）の7時～19時（12時間）



1. 2 調査の様子



【交通量調査（駅前交差点）】



【交通量調査（本町1丁目交差点）】



【交通量調査（本町2丁目交差点）】



【交通量調査（百歩ラーメン前）】

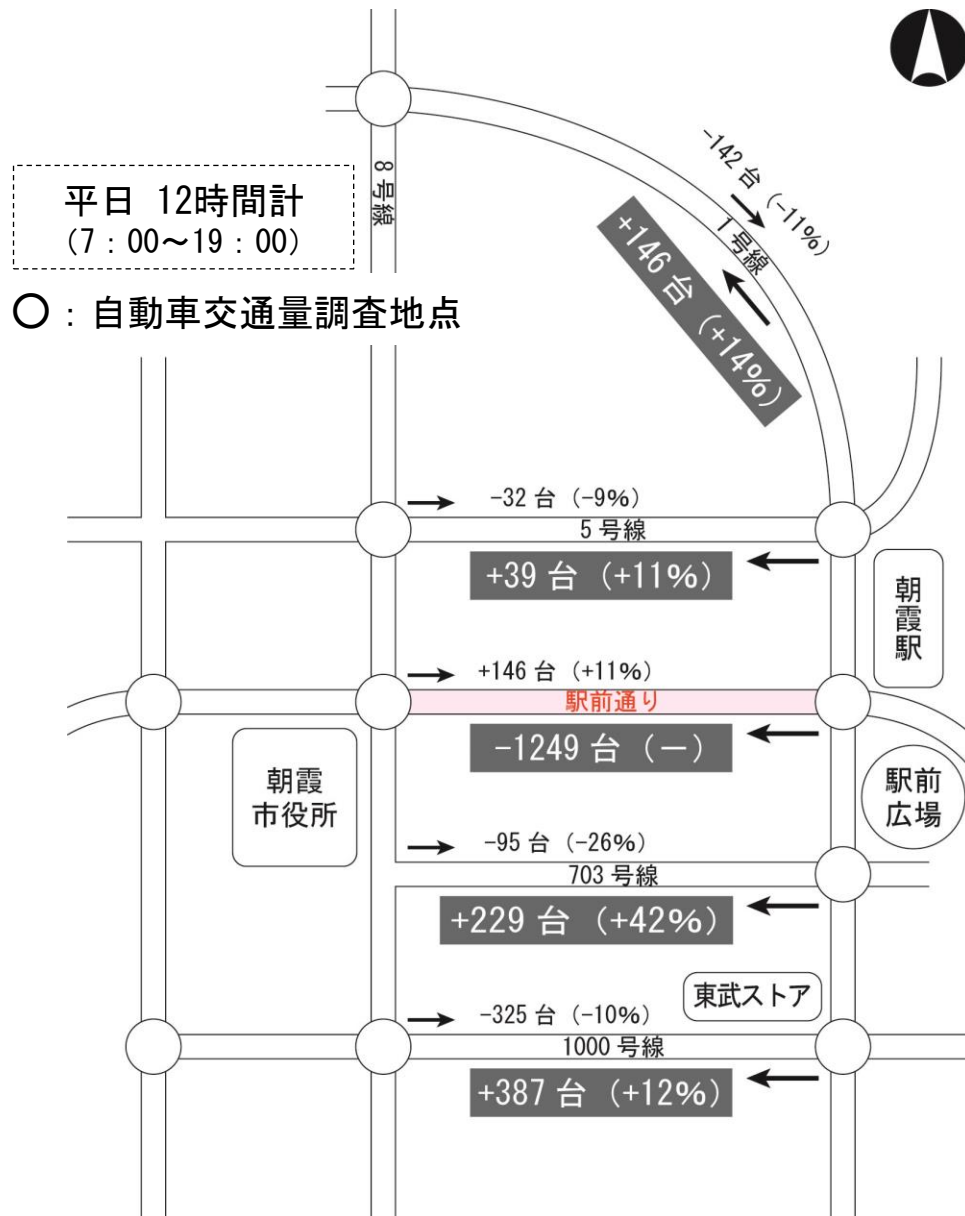
1.3 自動車交通量調査

<東方向>

- 東向きの交通は、5路線のうち駅前通り以外の路線で減少

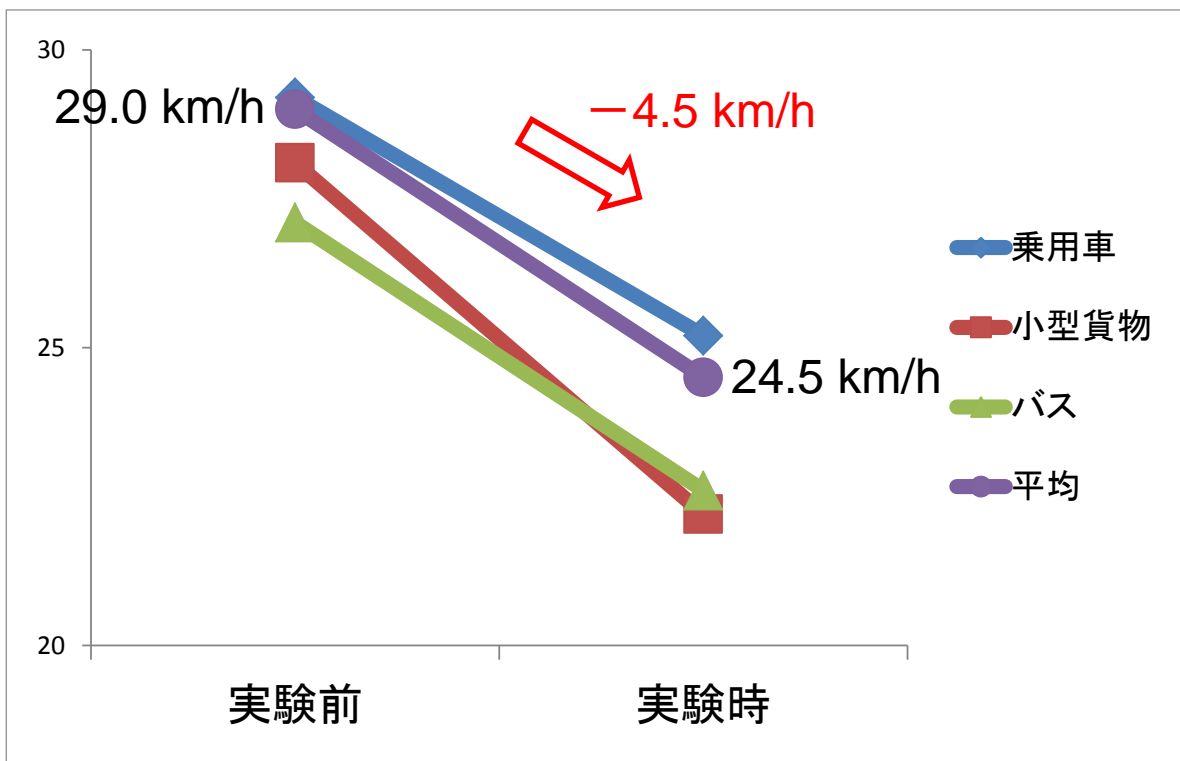
<西方向>

- 駅前通りが通行できなくなった西向きの交通では、4路線とも増加
特に2車線である市道1000号線は387台/12h増（約12%増）
- 1000号線が大部分の迂回を分担したと考えられるが、市道703号線も229台/12h増（約42%増）となり交通負荷が高くなった



1.4 自動車速度調査

- 駅前通りを走行する自動車の速度は、実験前は平均速度が29.0 km/hであったのに対し、実験時は24.5km/hとなり、**4.5 km/h走行速度が低下**している。
- 車種別に走行速度をみると、乗用車が最も大きい。

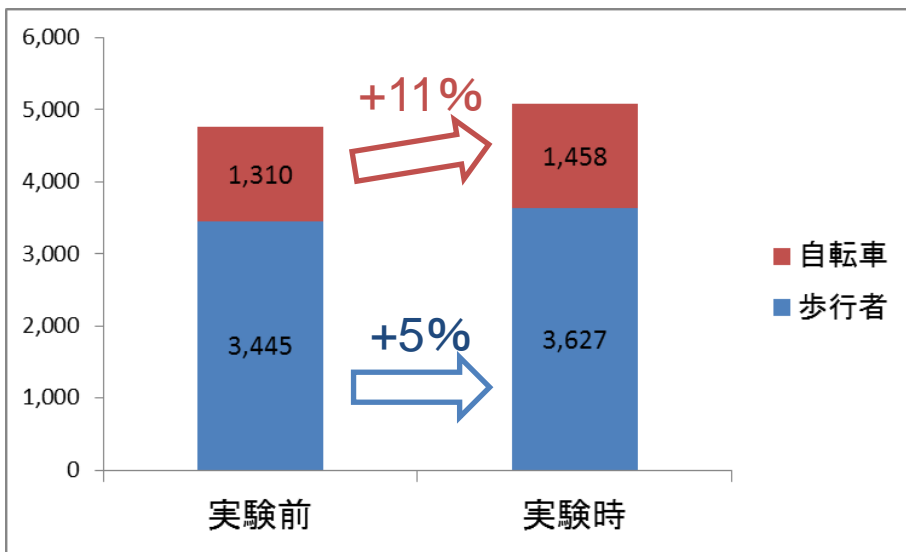


【平日】

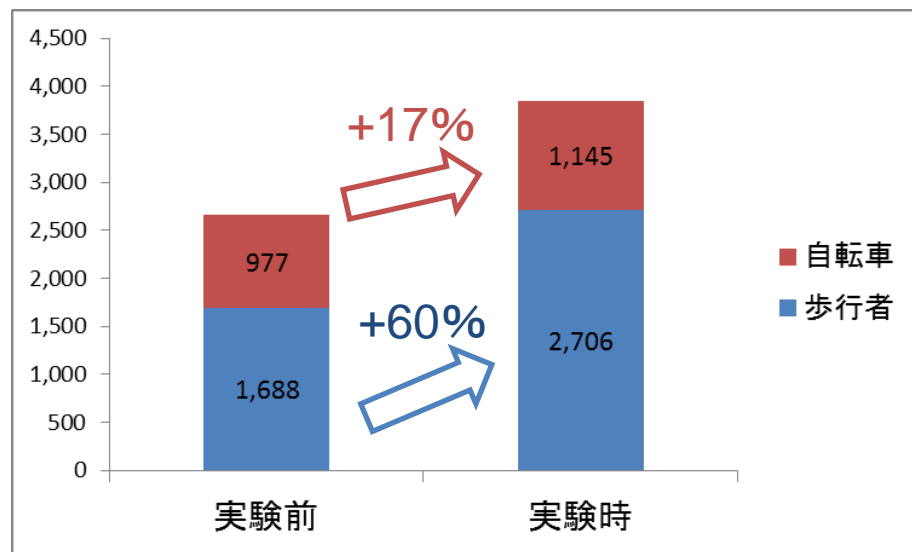
※平成25年度調査では休日は未実施

1.5 歩行者・自転車交通量調査

- 歩行者の交通量は2年前の対面通行時と比べて、平日は5%増えて3627人/12時間となり、休日は60%増えて2706人/12時間となった。
- 自転車の交通量は平日が11%増えて1458台/12時間になり、休日は17%増えて1145台/12時間となった。



【平日】



【休日】

2. アンケート調査

目次

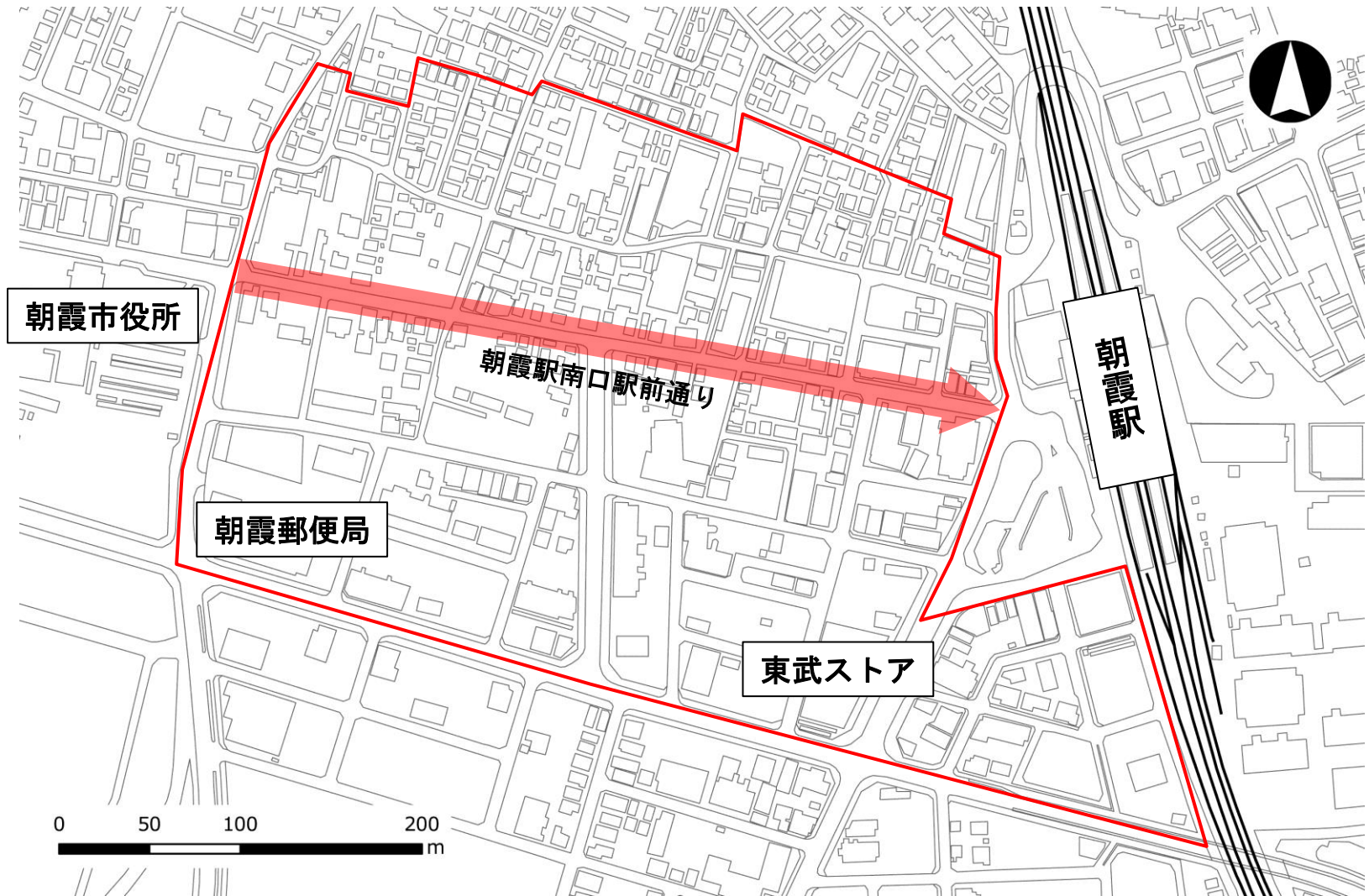
- 2. 1 実施概要
- 2. 2 調査結果

2.1 実施概要

対象	実施日	調査方法	配布数	回収数	回収率
駅前商店会、周辺住民、地権者	11月5～6日に配布	ポスティング・郵送回収	1,726	697	40%
本町商店会、周辺住民、地権者	10月29日に商店会長に持ち込み	持ち込み・郵送回収	150	79	53%
歩行者・自転車	10月25日（休日） 10月29日（平日）	ヒアリング	—	114	—
自転車駐輪場利用者	11月2日～9日 駐輪場に設置	回収箱にて回収	—	18	—
自動車	10月25日（休日）に配布 10月29日（平日）に配布	手渡し・郵送回収	100	42	42%
バス利用者	10月25日（休日） 10月29日（平日）	ヒアリング（78） ※一部郵送回収（13）	—	91	—
バス運転手	10月30日に持ち込み	持ち込み・直接回収	40	40	100%
タクシー運転手	10月29日に昭和交通に持ち込み	持ち込み・直接回収	150	78	52%
郵便局従事者	11月2日に持ち込み	持ち込み・直接回収	120	60	50%
宅配事業従事者	10月30日に持ち込み	持ち込み・直接回収	20	20	100%
市ホームページ	11月6日～11月16日 で掲載	メール・FAX・窓口 持ち込み	—	16	—
商工会実施アンケート	10月26～30日 11月1日	会場にて記入	—	353	—

2.1 実施概要

【駅前商店街・周辺住民・地権者アンケートの配布範囲】

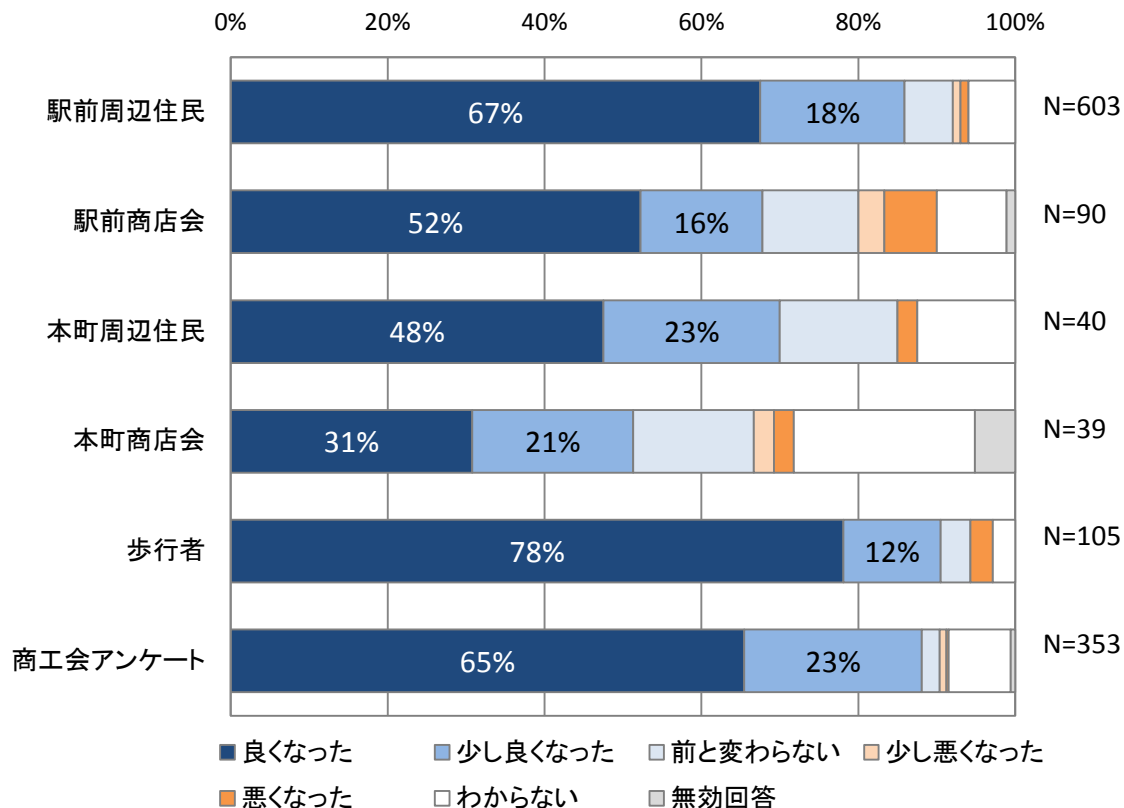


2.2 調査結果

(1) 安全性について

【歩行の安全性】

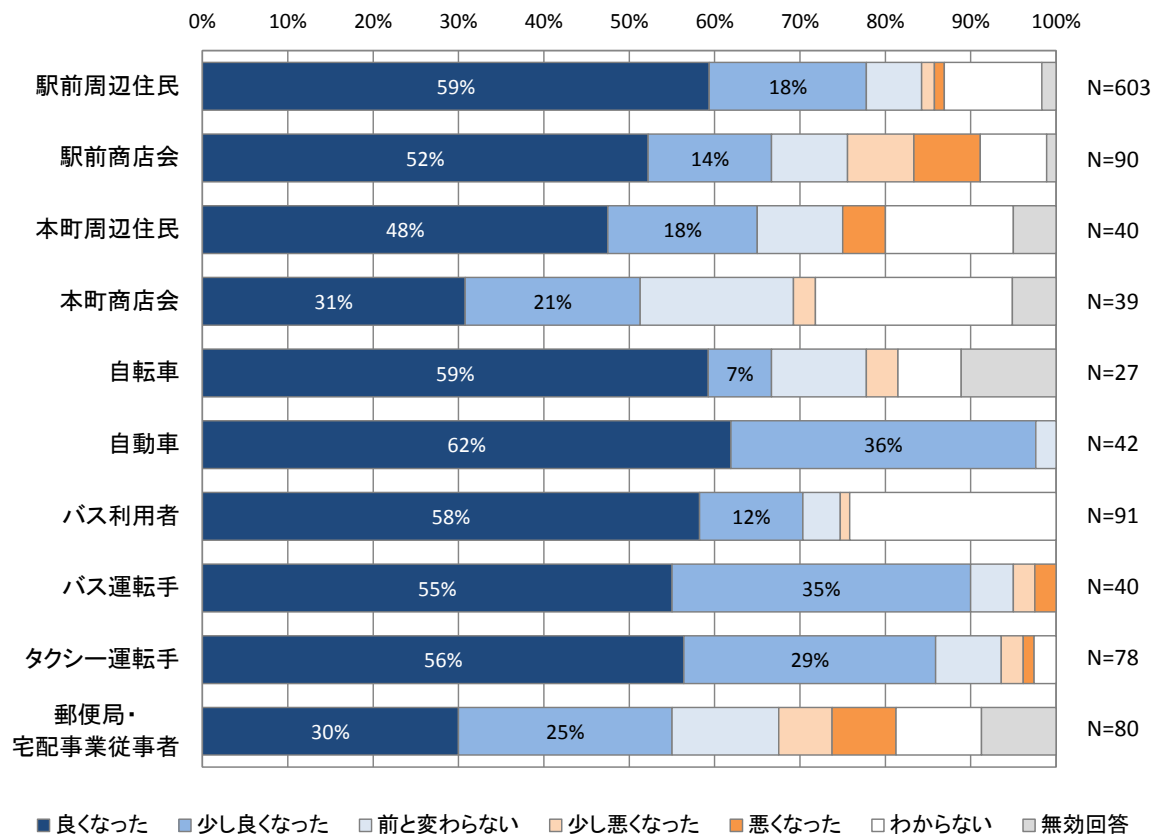
- 7割前後の「良くなった」「少し良くなった」との回答が多い
- 特に歩行者、商工会アンケートでは約9割が好評価
- 一方で本町商店会は5割強と少ない



2.2 調査結果

【走行の安全性】

- 7割前後の「良くなった」「少し良くなった」との回答が多い
- 自動車は10割弱が高評価
- バス運転手は9割、タクシー運転手は8割強と高評価
- 一方で本町商店会、郵便局・宅配事業従事者は5割強と少ない

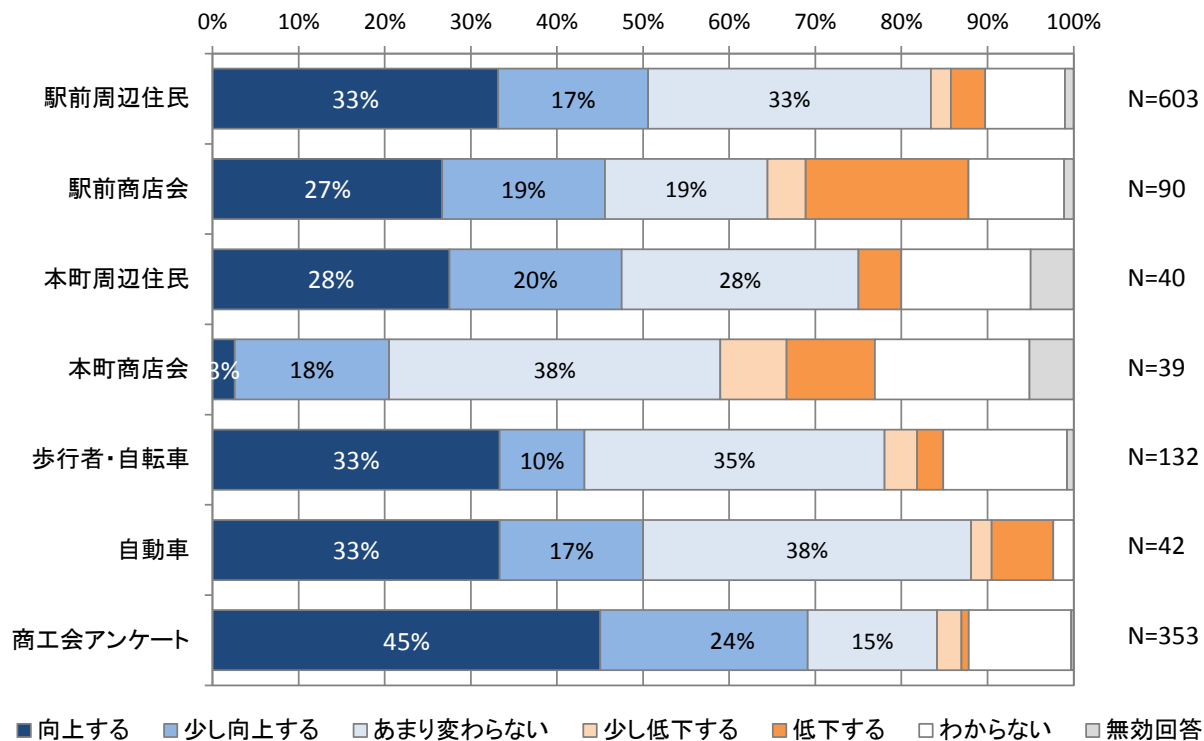


2.2 調査結果

(2) 商店街の活性化について

① 利便性

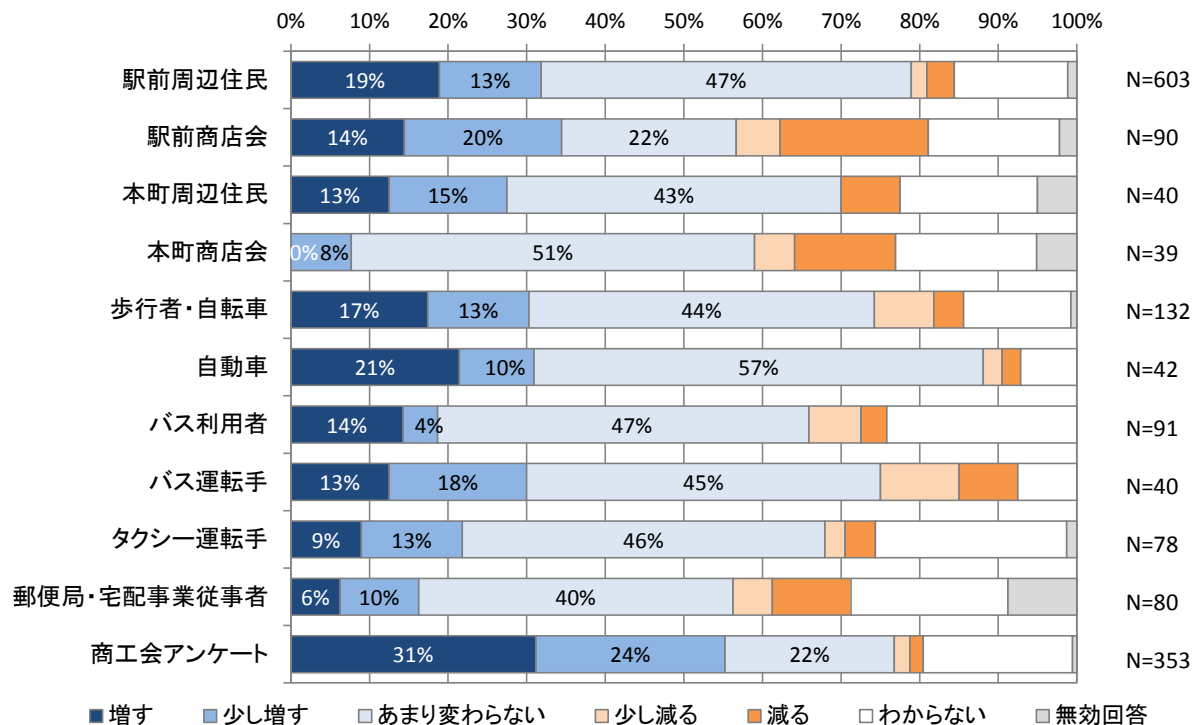
- 5割前後の「向上する」「少し向上する」との回答が多い
- 商工会アンケートでは7割弱が高評価
- 本町商店会は2割強と少ない
- 一方で「あまり変わらない」との回答も多い



2.2 調査結果

②賑わい・魅力

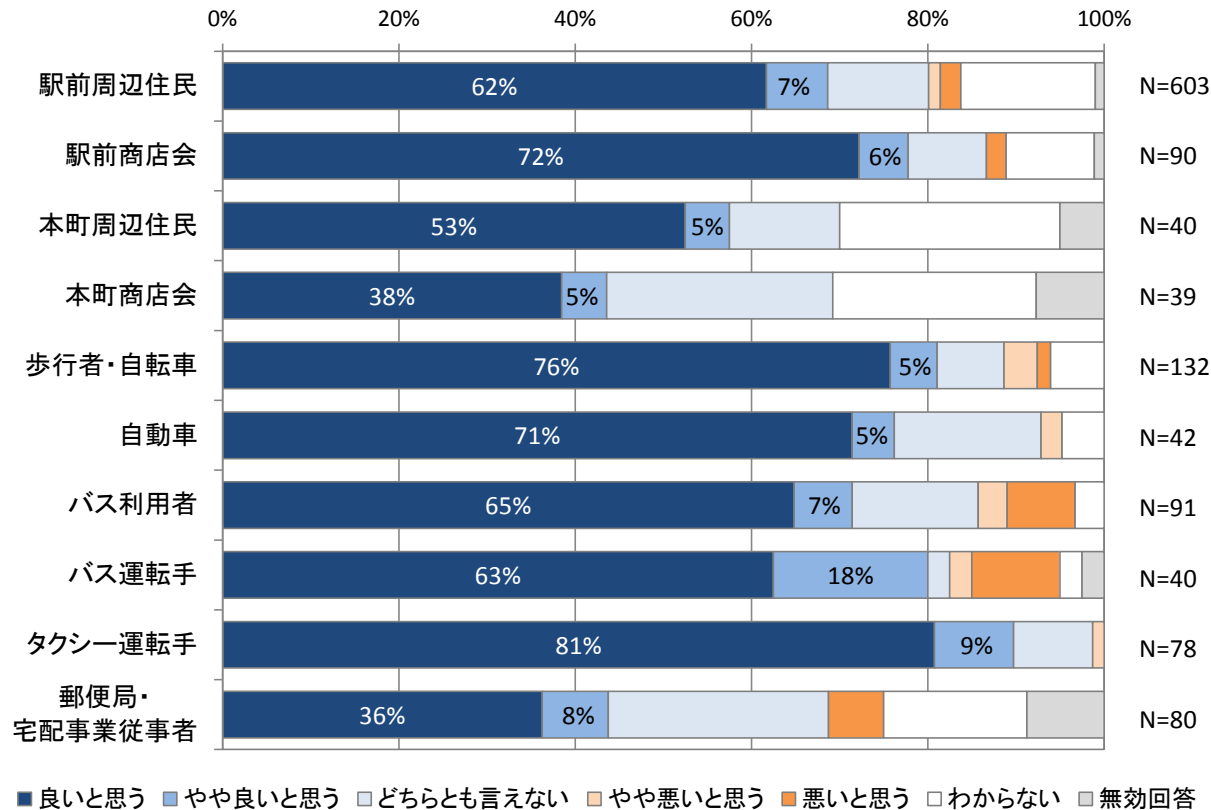
- 「あまり変わらない」との回答が多い
- 3割前後の「増す」「少し増す」との回答が多い
- 商工会アンケートでは5割強が高評価
- 本町商店会は1割弱、バス利用者は2割弱、タクシー運転手は2割強、郵便局・宅配事業従事者は2割弱と少ない



2.2 調査結果

(3) バスの迂回について

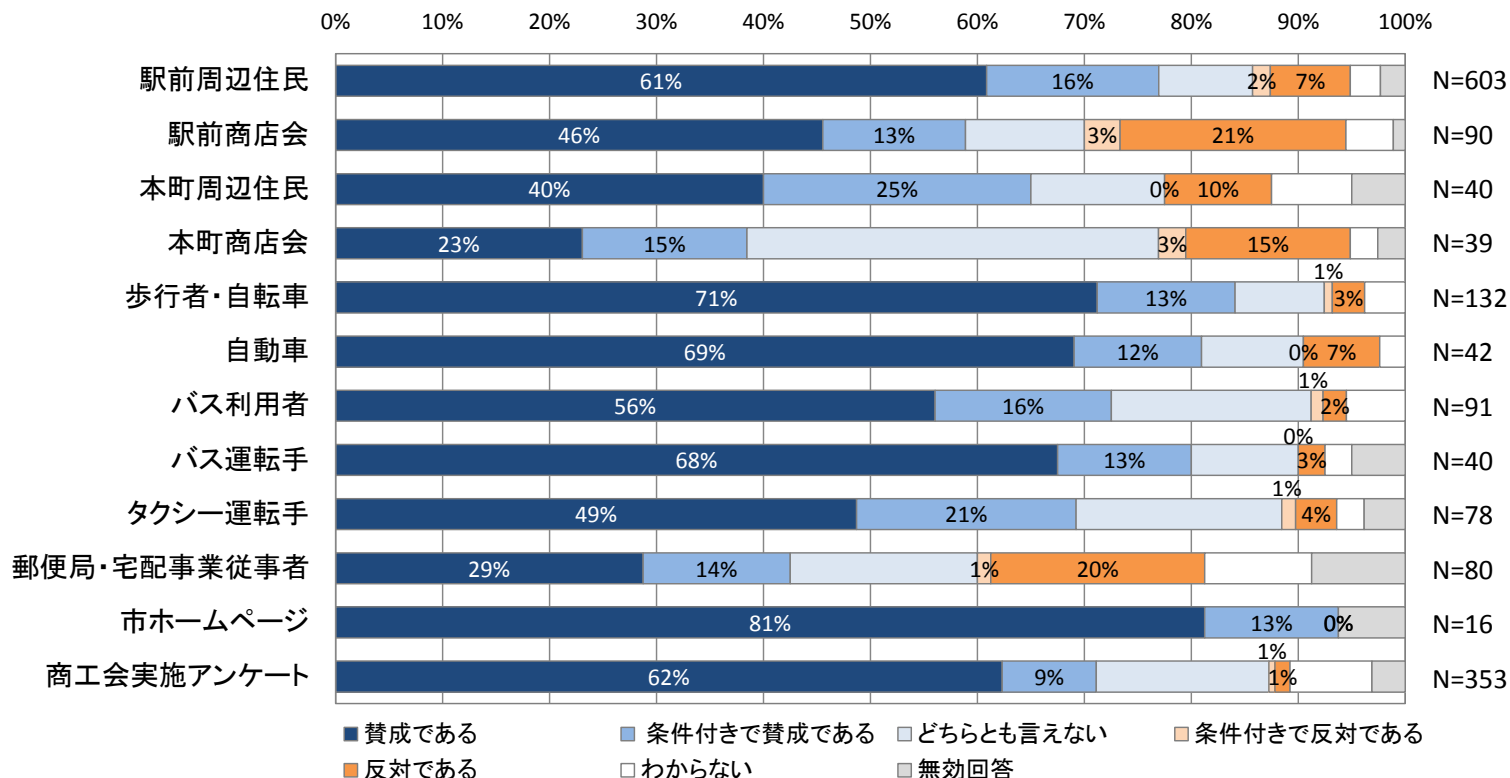
- 7割前後の「良いと思う」「やや良いと思う」との回答が多い
- タクシー運転者は9割と多い
- 一方で本町商店会、郵便局・宅配事業従事者は4割強、本町周辺住民は6割弱と少ない



2.2 調査結果

(4) 今後の一方通行規制の実施について

- 7割前後の「賛成である」「条件付きで賛成である」との回答が多い
- 歩行者・自転車、バス運転手は8割強、市HPでは9割強が賛成
- 一方で駅前商店会は6割弱、本町商店会、郵便局・宅配事業従事者は4割前後と少ない



2.2 調査結果

(5) 一方通行以外の有効と思われる規制について

- 道路の拡幅
- 電柱の地中化

- 時間帯を指定しての交通規制
- 休日の歩行者天国
- 自転車への通行規制
- 一般車は相互通行・大型車は通行不可
- 一方通行および商用車のみ通行可

- バス路線の迂回
- 駐車禁止の徹底

ハード対策

ソフト対策
(交通規制)

ソフト対策
(その他)

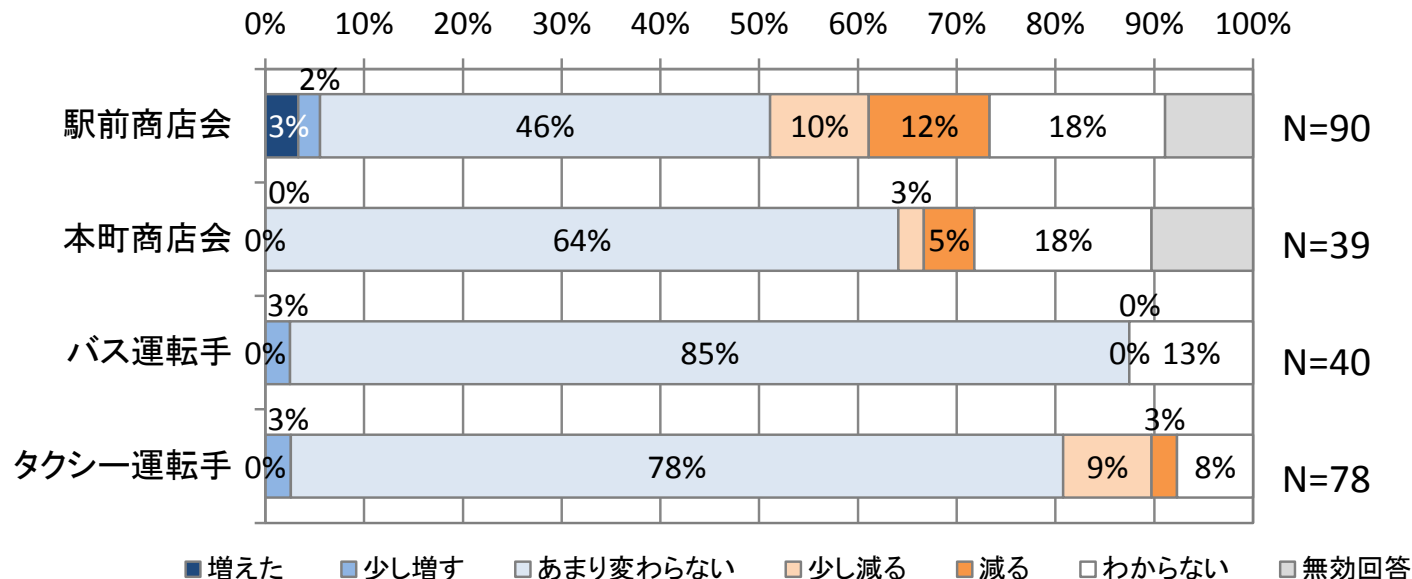
など

2.2 調査結果

(6) 個別の設問について

① 集客への影響（商店会、バス運転手、タクシー運転手）

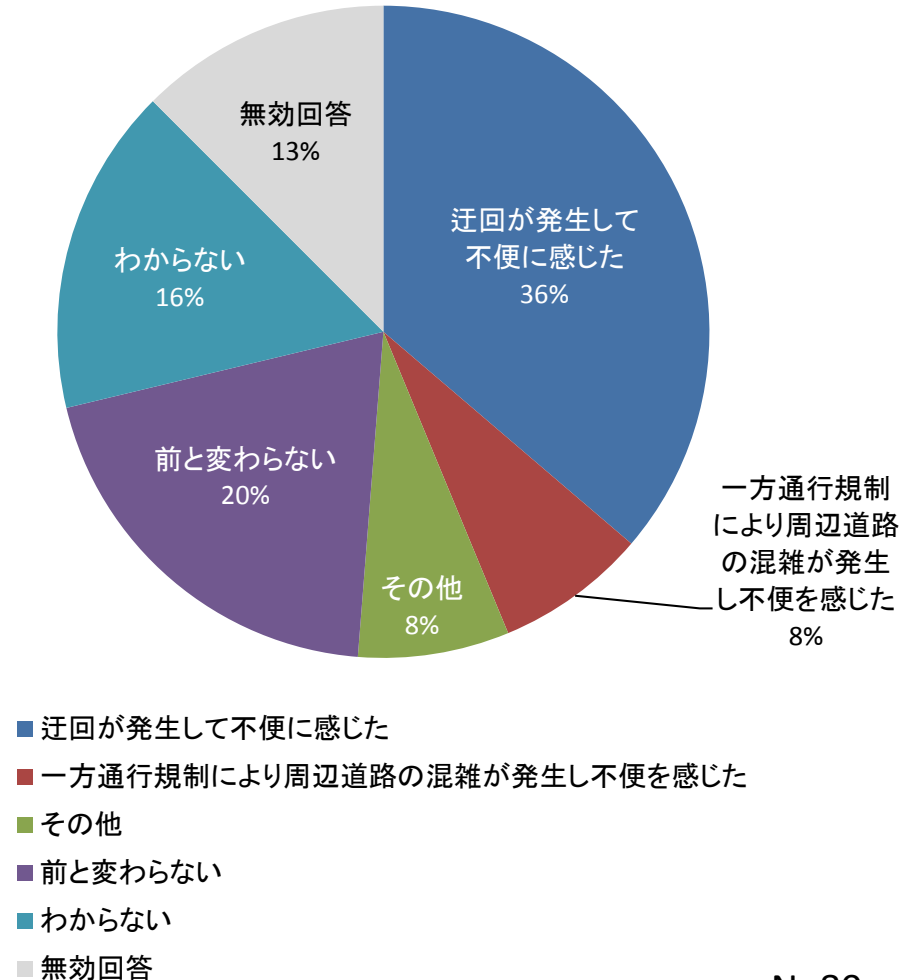
- それぞれ「あまり変わらない」との回答が最も多い
- 「減った」「少し減った」との回答が駅前商店会で2割強、本町商店会、タクシー運転手で1割前後となった



2.2 調査結果

② 配達への影響（郵便局・宅配事業者）

- 「迂回が発生して不便に感じた」「一方通行規制により周辺道路の混雑が発生し不便を感じた」が合わせて4割強
- 「前と変わらない」が2割

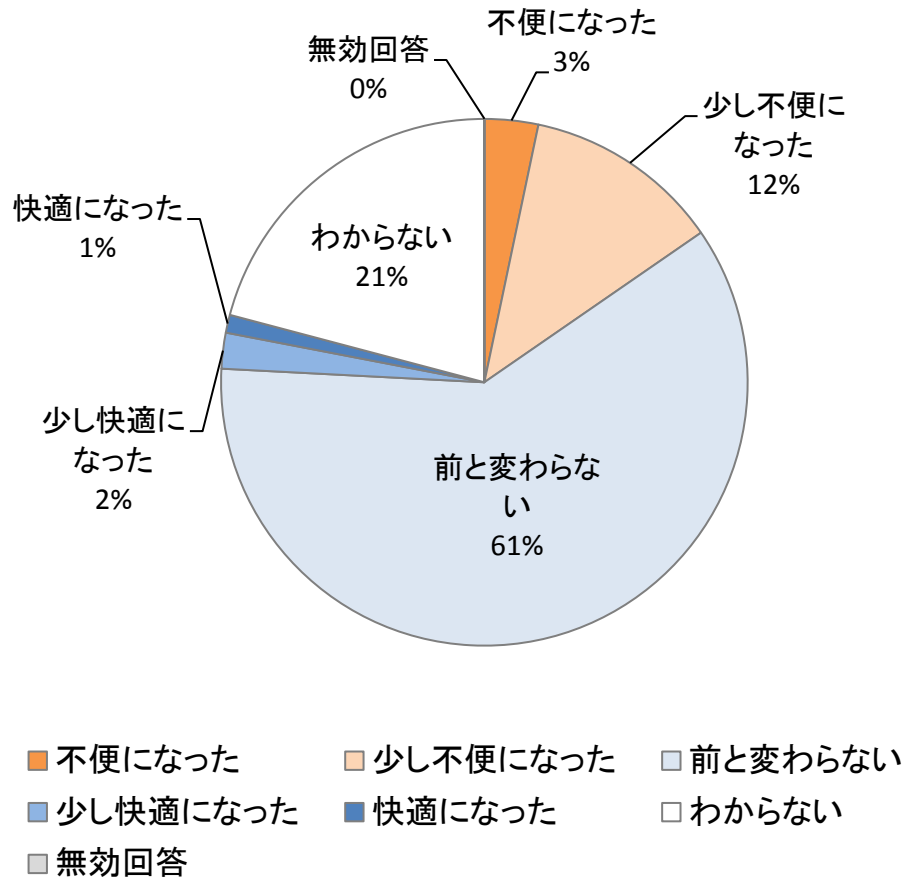


N=80

2.2 調査結果

③ バスの迂回を不便と感じたか（バス利用者）

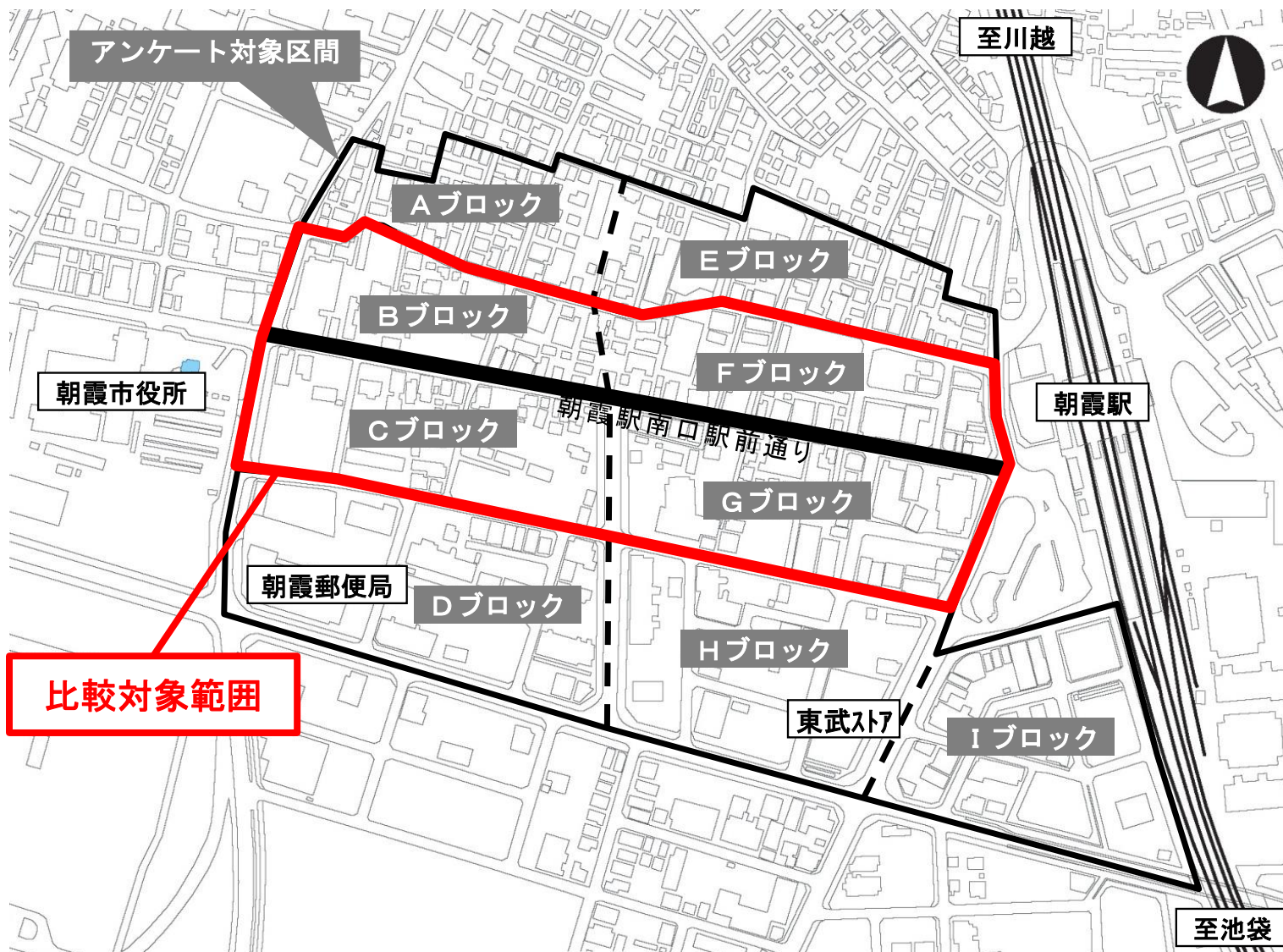
- 2割弱が「不便になった」「少し不便になった」と回答
- 6割が「前と変わらない」と回答



N=91

2.2 調査結果

(7) 平成24年度調査との比較

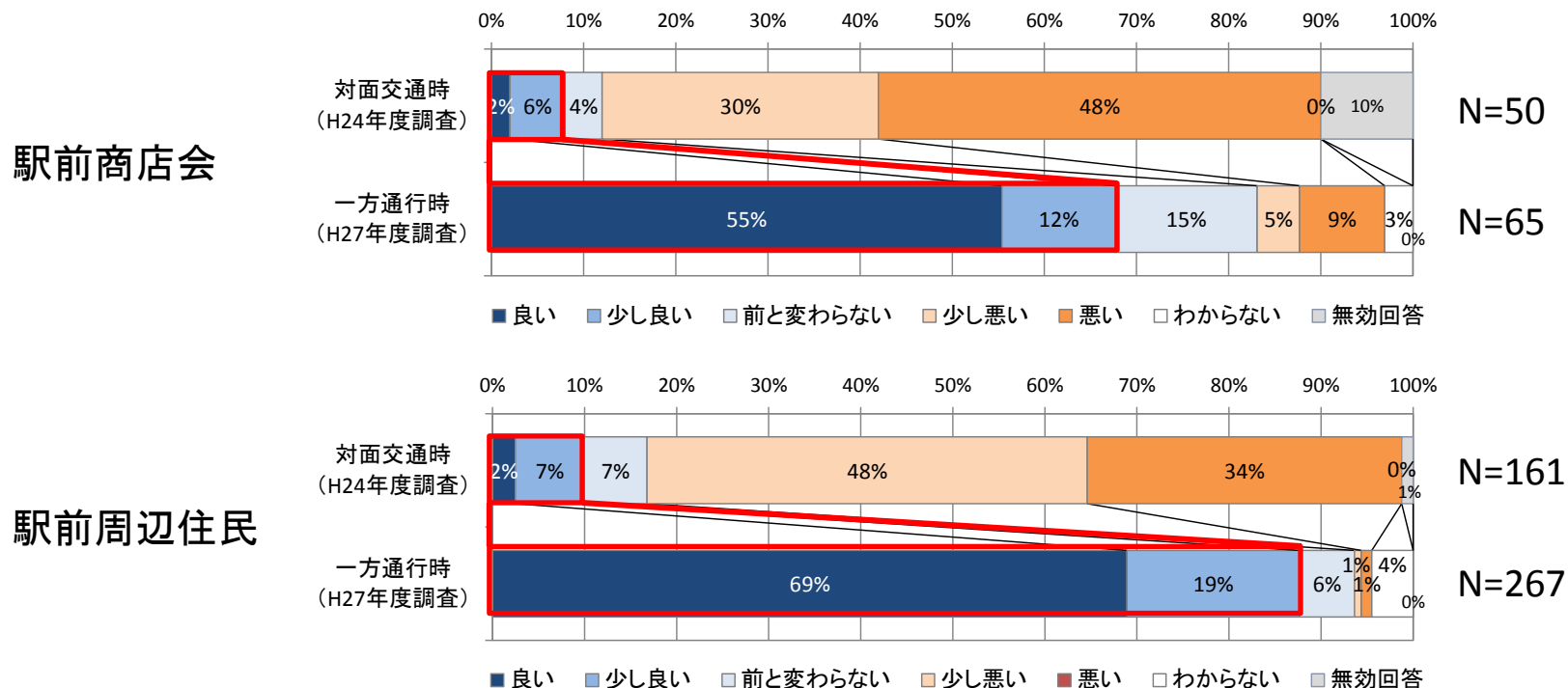


2.2 調査結果

【歩行の安全性】

一方通行時（H27年度調査）の歩行の安全性は、対面通行時（H24年度調査）と比較して

- 駅前商店会も駅前周辺住民も高評価となった
- 特に駅前周辺住民からの評価が高い



2.2 調査結果

【今後の一方通行の実施】

一方通行時（H27年度調査）の今後の一方通行規制の実施は、対面通行時（H24年度調査）と比較して

- 駅前商店会は「賛成」「やや賛成」、「反対」「やや反対」とともに微増し、特に「反対」は倍増した
- 駅前周辺住民は「賛成」「やや賛成」が増え、「反対」「やや反対」が減った

